

長谷川二郎

（本名）長谷川三郎

洋畫家、美術評論家。明治二十九年九月六日山口

縣長府生れ、昭和二十一年二月十一日歿（一九五一年）。昭和四年東京

帝國大學文學部美術學美術史學科卒。歐米遊學後の九年、新時代洋畫展

を企画して繼續開催、十一年自由美術家協會創立を會員。戦後と日本ア

プストラクト・アート・クラブを同志と結成。この間イサム・ノブチ

と知り親交。二十八年ニューヨークで個展、またカリフォルニア美術

大學入學客員教授等活動も、サンフランシスコで客死した。

著書『『新らしい繪を見る手引』（昭和二十二年）二月十五日日本美術

出版社、モモデリヤニ』（昭和二十四年十一月一日アルス

・アルス美術文庫））、『モダン・アート』（昭和二十五年六月）二十

五日東京堂）、『理論と鑑賞 現代美術』（昭和二十七年六月）二十五日創元

社）等。由中進編『長谷川二郎資料集・一』（昭和五十年四月八日長

谷川美術研究所、兵庫・甲南学園甲南高等学校）刊。

